

墨田区少年団体連合会広報誌

墨少連だより

NO. 71
発行
墨田区少年団体連合会
編集
調査広報委員会
TEL 090-5327-4886

八広小「ワールドワン」が優勝・歴代記録更新

第8回ロープジャンプX墨田区大会

平成29年11月19日(日)、墨田区総合体育館で、第8回ロープジャンプX墨田区大会を開催しました。

今大会には、区内の小学校8校から計23チームが参加、八広小のチームが優勝し、2連覇を達成しました。

ロープジャンプXは、長さ10メートルの大なわとびを跳んだ人数に跳んだ回数をかけたポイントで競います。予選でポイント上位10チームが決勝戦に進出し、予選と決勝の合計ポイントで総合順位が決まります。

子どもたちは、日ごろの練習成果を發揮し、たくさんの方の応援を受けながら、気持ちを一つに

一回でも多くと一生懸命跳んでいました。

優勝した「ワールドワン」(八広小)は、予選で墨田区の歴代最高記録を更新し、4大会連続で記録が更新されました。年々参加チームのレベルがアップして、激戦が繰り広げられています。

まだ参加したことがない団体の方は、ぜひ来年の大会に参加しませんか？

当連合会では、ロープジャンプXの体験会や記録会を各団体の依頼により開催しています。ぜひ体験したいという団体の方は、お気軽にお問い合わせください。

第8回ロープジャンプX！ 墨田区大会結果

優勝 ワールドワン (八広小)

予選 3,564P (6人×594回) (歴代1位)
決勝 2,730P (6人×455回) (歴代6位)
合計 6,294P

第2位 ポップコーン三吾味 (第三吾嬌小)

予選 1,791P (9人×199回)
決勝 2,794P (11人×254回) (歴代5位)
合計 4,585P

第3位 縄を跳ぶ少女withO (八広小)

予選 3,206P (7人×458回) (歴代3位)
決勝 945P (7人×135回)
合計 4,151P

◎ 大会結果や歴代記録は、ホームページに掲載しています。



第三位



準優勝



優勝

縄を跳ぶ少女withO (八広小)

ポップコーン三吾味 (第三吾嬌小)

ワールドワン (八広小)

〇練習で百回を超えるようになってから優勝を目標に頑張りました。私たちが応援してくださった皆様ありがとうございます。

(橋本 妃夏乃)

〇みんな頑張ってきたのでたのしかったです。来年も同じメンバーで出場して優勝したいです。

(吉井 歩羽)

〇毎日みんなで朝練を頑張りました。力を合わせて大会記録を更新できてうれしかったです。

(四分一 楓音)

〇優勝できた理由は皆で力を合わせて心一つにできたことです。とても、楽しかったです。

(白石 叶歩)

〇去年は予選落ちで悔しい思いをしました。みんなで練習を重ねて優勝することができて良かったです。

(高村 碧)

〇優勝できてすごく嬉しかったです！練習大変だったけどみんなと跳べて楽しかったです。

(神村 那琉)

〇何でも言える仲間がそろっていたので、仲間を信じて跳ぶことができました。優勝できて嬉しいです。

(小島 莉奈)

優勝チームの声



大会結果

男子の部	女子の部
優勝 八広A	優勝 八広A
第2位 八広C	第2位 梅若D
第3位 隅田C	第3位 立吾さくらC
第3位 八広B	第3位 緑B



八広小 アベック優勝！

スポーツ大会(バドミントン)

平成30年2月18日(日)、墨田区総合体育館で、バドミントン大会を開催しました。

今大会には、区内の小学校8校から男子15チーム、女子25チームが参加しました。

結果は、男女共に八広Aチームが優勝し、大会初のアベック優勝となりました。

この優勝はチームだけでなく、八広小バドミントンサークルでつかんだ優勝だと思います。コーチがいなければ、ここまで上達していませんでした。会長・コーチの方々にはとても感謝しています。

今大会、八広小バドミントンサークルは、男子と女子で墨少連初のダブル優勝をなすことができました。墨少連の歴史に八広の名を刻むことができました。これからもこの喜びを忘れず、仲間と協力し合い、今回のように良い成績を中学校に行っても残したいです。

優勝チームの声

八広小学校六年 高橋 遼空

ぼくたちは、この二文字を目標に日々練習を重ねてきました。試合当日、チームで心一つにして一点一点、点数を取るために応援し合いムードを高めていきました。その結果、全試合をストレート勝ち、見事優勝することができました。

八広小学校六年 茂木 佳乃子

墨少連のバドミントン大会で優勝できたことは、初めてのことで、すごくうれしかったです。私が、バドミントンを習いはじめたのは四年生のころで、墨少連のこの大会にはこれまで三回出ています。去年は、男子の部に出場し、三位でした。準決勝では、あともう少しのところまで負けてしまい、とても悔しい結果で終わりました。そのことをバネにし、一年間、一生懸命練習しました。

本番当日は、一年間練習してきたことを發揮できるように、大会に臨みました。試合は順調に勝ち進み、決勝戦までいきましました。

決勝戦では、会場が熱気にあふれ、すごく緊張しました。そんな緊張感があるなか、私たちのチームは今まで練習してきたことを全部だし、順調に点数をとり、優勝することができました。中学校へ行くとも必ず優勝します。



優勝 八広A

平成30年度の活動予定

- 少年キャンプ 平成30年7月21日(土)、22日(日)
- 第9回ロープジャンプX墨田区大会 平成30年12月9日(日)
- スポーツ大会(バドミントン) 平成31年3月3日(日)

※日程は変更になることがありますので、予めご了承ください。



優勝 八広A

◆ 墨少連 (ぼくしょうれん) とは？

墨少連とは、墨田区少年団体連合会の略称です。当連合会は、加盟子ども会との連絡協力を図り、子ども会の活性化事業や、ジュニア・リーダーの育成、安全共済会の運営などを行っています。

- 墨少連月例会議 各月毎
- バドミントン 2月18日(日)
- 〇新年会 1月28日(日)
- 〇スポーツ大会 11月26日(日)
- 〇東京都子ども会 育成研究協議会 11月19日(日)
- 〇育成者研修会 11月19日(日)
- 〇江東五区少年団体 代表者会議 10月14日(土)
- 〇青少年委員協議会懇談会 10月26日(木)
- 〇ロープジャンプX 墨田区大会 11月19日(日)
- 〇すみだまつり・こどもまつり 10月7日(土) 8日(日)
- 〇少年キャンプ 7月16日(日) 17日(月)
- 〇少年連総会 5月27日(土)

墨少連この一年

ジュニア・リーダーの育成

ジュニア・リーダー

修了生からメッセージ

今年度は、4名のジュニア・リーダーが六年間の全研修課程を修了し、修了証が授与されました。

修了生からジュニア・リーダーに入って良かったことや思い出後輩へのメッセージを寄稿していただきました。

JL修了生 國松 倫也

私はもともと人見知りで人前に出ることが、友達と一緒に何かをするということが苦手でした。ジュニア・リーダー研修会に初めて参加したときはたくさんの心配事をしていたのですが、同期の仲間や、先輩方が優しく



仲間を大切に、研修会で学んだことを生かし今後も精進していきます。六年間ありがとうございました。

JL修了生 岩ヶ谷 佳歩

私にとってジュニア・リーダーは、素の自分を出せる唯一の場所でした。どんなに嫌なことがあっても、そのことを忘れるくらい笑って過ごすことができました。これは、育成者や地域の方々をはじめとする大人の方々があつたからだと思います。ありがとうございます。

JL修了生 植木 龍斗

私にとってこのジュニア・リーダーの六年間はたくさんの学びがありました。自分は元々人見知りでしたが、ジュニアを続けていくうちにたくさんの出会いがあり自分をよく理解してくれる仲間もたくさんできました。学校に行くだけでは出会うことができなかった人たちが、今では友達になっています。時には意見の違いから衝突したこともありましたが、それは本気で思っていることをぶつけられる関係だったからだと今は思っています。

JL修了生 植木 萌野

ジュニア・リーダーでの六年間は本当にあつたという間でした。基本的なマナーやレクリエーションのことなどたくさんのことを学ぶことができました。そして、大自然の中でご飯を作ったり、キャンプファイヤーをしたり、他ではできない経験をする事ができました。高校生になって部活動が大変になることがわかっていたので、親には辞めなさいと言われていましたが、先輩たちと少しも近づきたい、もっと頑張りたいと思いつけました。両立は難しく迷惑をかけることもありましたが、最後まで続け

ることができました。ここまでこれたのは、育成者のみなさんや仲間がいたからです。本当に感謝しています。

JL修了生 榎本 龍斗

自分とは元々人見知りでしたが、ジュニアを続けていくうちにたくさんの出会いがあり自分をよく理解してくれる仲間もたくさんできました。学校に行くだけでは出会うことができなかった人たちが、今では友達になっています。時には意見の違いから衝突したこともありましたが、それは本気で思っていることをぶつけられる関係だったからだと今は思っています。

JL修了生 榎本 龍斗

自分とは元々人見知りでしたが、ジュニアを続けていくうちにたくさんの出会いがあり自分をよく理解してくれる仲間もたくさんできました。学校に行くだけでは出会うことができなかった人たちが、今では友達になっています。時には意見の違いから衝突したこともありましたが、それは本気で思っていることをぶつけられる関係だったからだと今は思っています。

JL修了生 榎本 龍斗

自分とは元々人見知りでしたが、ジュニアを続けていくうちにたくさんの出会いがあり自分をよく理解してくれる仲間もたくさんできました。学校に行くだけでは出会うことができなかった人たちが、今では友達になっています。時には意見の違いから衝突したこともありましたが、それは本気で思っていることをぶつけられる関係だったからだと今は思っています。



3月宿泊研修

子ども会活動で使ってみませんか?

当連合会では、子ども会活動の活性化に向けて、子ども会活動にジュニア・リーダーを派遣したり、迷路やチャレンジ・ザ・ゲームなどの用具を貸し出して子どもたちが参加するイベントの支援をしています。

3月10日(土)、言問小学校で、墨中地区育成委員会主催のお楽しみ会が行われました。

地区の3つの小学校の児童が参加して、当会が貸し出した迷路やチャレンジ・ザ・ゲームなどで、楽しい時間を過ごしていました。特に迷路は大人気！今年度、新たに「輪投げ」を購入しました。チャレンジ・ザ・ゲームなどの用具は無料で貸し出していますので、ぜひ活用ください。

【貸出用具でできる種目】

- ロップ・ジャンプ・X
- むかでタイムレース・10
- キャッチング・ザ・スティック
- スピード・ラダーゲッター
- ネット・パス・ラリー・10
- ペア・リング・キャッチ
- ※チャレンジ・ザ・ゲームの種目内容など詳しくは、日本レクリエーション協会のホームページをご覧ください。



ラダーゲッター

【その他貸出用具】

- ディスクゲッター
- 輪投げ
- 迷路(有料)

迷路はスタッフを派遣して、設置・運営も支援しています。そのため、用具の維持管理費などを含めて有料になります。用具の貸出方法など、詳しくは当連合会までお気軽にお問い合わせください。



ディスクゲッター



輪投げ



巨大?!迷路

墨少連の動き

青少年委員協議会と懇談会を開催

平成29年10月26日(木)、青少年委員協議会との懇談会を開催しました。

懇談会では、お互いの組織を知ることや、毎年行っているもので、青少年委員の皆様と親睦を深めることができました。

育成者研修会を開催

平成29年11月19日(日)、子ども会育成者研修会を開催しました。

研修会では、レクリエーションの方法を学んだり、イラストの中から危険な行動を見つけて「危険予知トレーニング」(KYT)を行いました。

ビーチボールバレー大会に参加しました

平成30年2月24日(土)、小学校PTA協議会主催の教育長杯ビーチボールバレー大会に招待していただき、墨少連チームとして参加、みんなで仲良く楽しくプレーしました！



ジュニア・リーダー研修生 募集中!

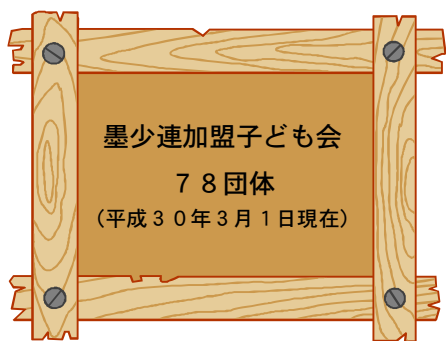
対象：4月に新中学1・2年生となる区内在住・在学の方
募集要項など詳しくは、当連合会ホームページをご覧ください。

編集後記

初めて「三年生を送る会」に参加した。写真を撮りながら、修了生の言葉に涙があふれる。

昨年からのジュニア・リーダー修了生にメッセージを寄稿してもらっている。一人ひとりのメッセージをじっくりと読んで欲しい。中学高校の六年間、受験や部活動もある中で、辞めずに活動が続け、大きく成長している。ここで学んだことや本音でぶつかりあえる仲間ができたことは、一生の財産である。

調査広報委員長
伊藤 英司



墨少連加盟子ども会
78団体
(平成30年3月1日現在)